

情報通信審議会 情報通信技術分科会 電波利用環境委員会（第 35 回）

議事概要（案）【電子メールによる検討】

1 日時【電子メールでの開催期間】

平成 30 年 8 月 31 日（金）～平成 30 年 9 月 6 日（木）

2 場所【検討手段】

電子メールを用いてメーリングリスト上で検討

3 出席者【参加者】（敬称略）

主 査：多氣 昌生

専門委員：兩宮 不二雄、石山 和志、尾崎 覚、熊田 亜紀子、黒田 道子、清水 敏久、清水 久恵、曾根 秀昭、平 和昌、田島 公博、田中 謙治、塚原 仁、野島 俊雄、長谷山 美紀、平田 晃正、堀 和行、増田 悦子、山崎 健一、山下 洋治、和氣 加奈子、渡邊 聡一

事務局（総務省）：総務省電波環境課生体電磁環境係

4 配布資料

資料 35-1：意見募集の提出意見と考え方（案）

資料 35-2：電波利用環境委員会報告（案）

5 議事概要

（1）意見募集の提出意見と考え方（案）について

特段の意見なし。

（2）意見募集を踏まえて修正が行われた、電波利用環境委員会報告（案）について

○ 平田委員から、報告書案「2.2.1 入射電力密度の平均化面積」において、これまでの検討で前提となっていた平均化面積の形状について、「正方形形状」であることを明記したい旨の意見があった。

○ 平田委員から、報告書案「別添 諮問第 2035 号「電波防護指針の在り方」のうち「高周波領域における電波防護指針の在り方」について」において、1. 定義(6)、(7)及び(9)等の記述が、諮問第 2035 号での記述との間で差異があるため修正した方がよいとの意見があった。

・(6)「基礎指針を満たすための実測できる物理量（電界強度、磁界強度、電力密度、電流及び比吸収率）～」を、「基礎指針及び基本制限を満たすための実測できる物理量（電界強度、磁界強度、磁束密度、電力密度、電流及び比吸収率）～」に修正。

・(7)「対象とする空間における電界強度、磁界強度、電力密度によって、～」を「対

象とする空間における電界強度、磁界強度、電力密度及び磁束密度によって、～」に修正。

- ・ (9) 「行なう」を「行う」に修正。
- ・ その他、数字の半角を全角に修正。

- 渡邊委員から、報告書案「別添 諮問第 2035 号「電波防護指針の在り方」のうち「高周波領域における電波防護指針の在り方」について」において、「2.2.3 局所吸収指針 (a)適用範囲」の記述が、「6 GHz 超30GHz 以下の周波数において、～」となっているが「6 GHz 以上30GHz 以下の周波数において、～」の誤りではないかとの意見があった。
- 上記意見を踏まえて修正された電波利用環境委員会報告（案）について、承認された。

以 上